夕刊
新京日日新聞
定價 一ヶ月金八十錢 一部金三錢 郵稅 一ヶ月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社 電話〇〇三・三五番・三三二番
發行人 十河榮忠男 編輯人 松本啓二郎 印刷人 谷

滿洲各市場の各國石油販賣尖鋭化
日本側も販路を擴大

販路廣大なる滿洲市場を目指して各國の石油帝國主義對立は益々尖鋭化してゐるが從來の石油進出は英國アジア石油米國のスタンダード、ソ聯石油の三國資本が鎬を削つてゐたが、本年二月より日本の小倉石油が進出以來各社とも販路は著しく短縮せられ甚しく脅威を感じ、最近前記三社はそれぞれの本社にこれが對抗のため賣價引下げ方を請訓してゐるが、一方小倉石油でも若し各社が賣價引下げを斷行すれば我社も對抗上引下げを決行される度しと本社に打電、決意を迫つてゐる狀態で、將來この外二菱三菱の各石油會社も滿洲に進出の筈であり、今後滿洲を市場とせる各社の石油販賣戰は益々激化するものと見られてゐる

因に昨七年度に於ける各社の滿洲輸入量は左の如くである

アジア石油	四、〇〇〇千箱
スタンダード石油	四、〇〇〇千箱
ソ聯石油	二、〇〇〇千箱
小倉石油	八、三〇〇千箱

尚ほソ聯石油は本年度に二百萬箱の輸入增加を目論んでゐる

滿洲國愈よ
第二期建設階程に邁進

滿洲國に於ては建國以來既に滿一年を經過し國家機構も着々完成の域に近づき更に一歩を進めて確然たる方針の下に諸制度整理に着手すべく各部協力して大同二年に於て

一、國家構成の一要素たる國內地形圖の作成の爲め十年計畫を樹立、全滿の陸地測量を斷行して地籍調査を完成し、産業發展の基調をなさしめる

一、第二の要素たる全滿人口數、分布狀態民族性、生活狀況の調査のため各縣に於ける戶口調査規則を制定、この根本方針を確立、全滿戶口調査を行ひ

これにより各種調査をなし人的、地的の根本的調査をなし平面的基礎の形成に努める

一、地方行政機關の整備のため新縣制並に縣官制を制定する

一、農業調査、林業調査、鑛業調査並にこれ等連絡機關の統一、調査に努め、平面的關係のみならず進んで上下關係の調査研究の歩を進め以てこれを基礎とし第二階程たる立体的建設事業に邁進する

旦、地籍調査地方行政機關整備各種産業調査の各方面にわたり全力をあげて第二期建設階程に邁進することゝなつた

滿鐵の七年度利益金
六千萬圓の巨額

【東京二十四日發國通】滿鐵八年度決算は拓務省に認可申請中であるが、今期業績は好成績を示し、利益金總計は未曾有の巨額で六千萬圓、配當八分である

林政監督の爲
山林監督署を新設

滿洲國實業部においては全滿林業統制並に森林開發方針を確立すべく目下林業法の起草を急いで居るが、同法公布に至る迄の辨法として、大同二年度より吉林省山林地帶三個所に山林監督署を新設、森林監督を勵行すると共に舊國有林伐採許可地二百五十五區の整理を斷行し、新規、伐採許可に對しては一個年更新の短期伐採許可主義を執り差當り伐採許可をなす方針である

尚昨年度の伐採量は約三百萬石と推定され、平年の伐採量四百萬石に對し約三割の減少を示し、各地建設事業の勃興につれて相當高値を豫想されてゐる

鐵路總局註文の機關車
大連へ陸揚げ

【大連二十四日發國通】豫て奉天鐵路總局から大阪汽車會社に註文中の機關車が二十四日入港のブエノスアイレス丸で註文車の第一陣として着連した

車體は部分的に解體してはゐるが、それでも一個三十噸に餘るものがあつて汽船の起重機を使へず、滿鐵の五十噸クレーン船が出動して午後三時やつと陸揚げを終つて、沙河口鐵道工場で組立の上自操北滿鐵道に配置される筈である

通商改善文化活動の爲
滿洲に商務官を設置

【東京二十四日發國通】外務省では滿洲國に於る掃匪事業も一段落したので、今後は在滿邦人の通商改善文化的活動をなさしむるため種々計畫を樹ててゐるが、今回承德、ハイラルに新領事館を開設することゝなり、右に伴ふ官制改正の手續を採り、尚通商關係調査のために滿洲に商務官を駐在せしむる必要を感じ、差當りハルビン及び奉天に商務官を設置する計畫を樹てゝ居るがこれが實施は相當遲延する模樣である

日英經濟協議會に對する
紡績業者の態度を決定

【東京廿四日發國通】日英經濟協議會に對する我が民間の態度を決定のため紡績聯合會輸出綿糸布同業會では廿四日午前丸の內東京會館に聯合協議會を開き、宮島日清紡績社長より、外務、商工兩省との折衝經過を報告之を中心に我國の執るべき對策を練つた上午後二時商工省吉野次官、寺尾貿易局長、外務省來栖通商局長を迎へて同所に開催の官民協議會に本案を廻して最後的決定をなす事となした

大藏證券
一億圓償還

【東京廿四日發國通】大藏省發表、廿五日支拂ひの一般會計大藏省證券一億圓は元金償還し同日新に專賣局分一億一千萬圓發行に決す、支拂期日七月廿五日、割引步合日步六厘

奉天省各縣農務會を招集
農民救濟對策を協議

【奉天廿四日發國通】奉天農務總會では二十二日總會各縣農務會長を招集、奉天省の「けし」の栽培禁止反對並に農民救濟に關しこれが對策を協議し、それぞれ政府要路に請願した

因に農民救濟に關する決議は左の如し

一、地租の延期に關する件
一、該縣の課稅輕減に關する件
一、凌源縣下の「けし」刈取り至難對策に關する件
一、各縣の貸款を停止し困窮農民の救濟に關する件

展望臺（三）
批准交換を了せる
日滿電氣通信合辦會社協定

謝外交總長と武藤大使の間に去る三月廿六日調印された「滿洲に於る日滿合辦通信會社設立に關する協定」は去る十五日午前九時外交部に於て批准書交換を了し該協定の効力は之と同時に發生された次で協定第十九條の規定に基き日本側は十六日谷アジア局長等十五名を、滿洲國側は十七日國務總理秘書官鄭禹氏等十四名を夫々設立準備委員に任命した、設立準備委員の使命は主として定款の作成、株主の募集の二項にあり、株主募集後は速に第一回の拂込をなさしめ、遲滯なく創立總會を招集し、その終結を俟つて一切の事務を會社に引渡すべしと規定されて居る

本協定は（日本國政府及び滿洲國政府は關東州、南滿洲鐵道附屬地及び滿洲國の行政權の下に在る地域に於る兩國政府所有の電氣通信施設を合併して之が經營をなすことを希望し之が爲日滿合辦の株式會社を設立するの必要なるを認め、茲に左の條款を訂立せり）の措辭を以て協定の（前書）とし、以下全文二十三ケ條より成る、この外、（A）現物出資に除外さるべき日本側の既設電信設備並びに日滿洲國の現物出資價格に關する往復文書（B）日滿兩國政府の監督命令認可に就ての往復文書（C）本會社に關する兩國適用法規則に關する往復文書の三文書が取り交されてゐる

今協定に基いて本電氣通信會社の實体を檢討するに、その資本金は日金五千萬圓、組織は株式會社で、資金は日滿兩國の現物出資、即ち規定地域（關東州、南滿洲鐵道附屬地及び滿洲國の行政權下）に於る日滿兩國電氣通信事業に屬する既設物權の提供に依る現物出資並びに兩國の國民若しくは法人からの株式募集に據るものゝ、政府の現物出資額は往復文書（A）に於て日本側一千五百萬圓乃至一千八百萬圓、滿洲國側四百萬圓乃至六百萬圓と限定されてゐる

株式は記名式で利益配當に就ては（公正なる一定率を超ざるものとす）とある、而して本會社の業務監督權は日滿兩國政府により、會社に附與された特權は

（イ）租稅其他一切の公課の免除
（ロ）土地の收用、電信線の建設、交通機關の利用、料金の徵收其他事業經營上の必要事項に關しては從來の官營事業に與へられたと同樣の特權の享有
（ハ）鐵道、航空事業及び警備專用の電氣信施設は原則上本通信會社から除外されてゐるが必要の場合之が利用を該國監督官廳に稟申し得ることゝである、他方會社は日滿兩國政府が軍事上の必要なる命令には服從し、鐵道、航空警備其他官用の命に服すべき義務が負はされてゐる、又本會社の電氣信施設及び其附屬設備に屬する物權は、擔保權の目的物となし、又は差押假差押若く假處分の目的となし得ないことゝなつてゐる、尚協定はその第十六條に於て（日滿兩國政府は本會社解散の虞れありと認むるときは相當の價格を以て本會社の所有する電氣通信施設及び其附屬設備を買收することを得旨を規定し、獨占的企業に關する萬一の場合の用意を明示してゐる最後に往復文書（A）に於て日本國政府の出資中には關東州芝罘間海底電信線及び佐世保關東州間海底電信線を含まぬものであることが諒解されてある

珠玉を碎く（七）
吉井勇 作　（高根秀浩畫）
帝國館上映上演

惡別會（七）

丁度そこは、今動き出さうとしてゐる他の自動車の前燈の光りを浴びて、一面にまぶしいほど明るくなつてゐたから、そこに突つ立つてゐる男の姿は、京子の目にはつきり映つた。光りを避けるやうにして、不圖こつちを見た拍子に、京子の顏が目に入つたものだらう、ぢつとこつちに注がれた二つの瞳は、何とも言いやうもない痛々な暗さを持つて、鋭い視線を射付けてゐた。

京子はぶるつと身を顫はせて目を外らすと、扉を開けたまゝ返事を待つてゐる助手の方を向いて言つた。

「市ケ谷へ……」

「はあ、市ケ谷はあのう……」

「判つてゐるぢやないの。いつものところよ」

ばたんと荒々しく扉を閉める音がして、助手が運轉手臺に飛び乘つたかと思ふと、車はすぐに動き出した、吠えるやうな警笛の音が聽こえると同時に、エンヂンの響きが微かにみんなの膝に傳はつて來た。車はホテルの横の廣い通りを、日比谷公園の方へ向つて走つてゐた。

ぢつとこつちを見詰めてゐた二つの瞳。それを見たのはほんの一瞬間のことだつたけれども、しかし京子の心には、もう永遠にその二つの瞳が燒き付けられてしまつてゐた、その瞳は、唯ぢつとこつちを見詰めてゐるだけだつたけれども、どんなに彼の女に向つてさまざまな言葉を語り懸けてゐたであらう。京子はその瞳から、先づかすやうな怖ろしい男の心持を讀むことも出來たのだつた……。

そして彼の女はその上にまた、過去の秘密を讀むことが出來た。

京子はぢつと唇を噛むやうにして默つてゐたが、そのうち不圖氣が付いたやうに、

「あゝ、疲かつたはねえ。あたし……」

鳶之助さんに挨拶もしずに來てしまつたわ」

鈴子はちよつと探るやうな目付で、

「ほんとにあなた今日少し變よ。あたしまだあなたゐると思つてゐたのに、何時の間にかゐなくなつてしまつてゐるんですもの……。何うかしたの」

「えゝ、だつてあたし何だか頭が痛くつて仕方がなかつたんですもの……」

「さう言へばあなた何だか少し顏色が惡いわ」

向ふ側に腰をかけてゐる照子が、ぢつと京子の顏をのぞき込むやうにして言つた。

「えゝ、ほんとにあたし氣持が惡いの。何しろ毎晩遲いんだから堪らないわ」

京子が溜息を吐くやうな調子で言ふと、照子がまた心配さうに訊いた。

「大丈夫、今夜のお稽古は……」

「えゝ、そりやあ大丈夫よ。しかし傍からは派手で呑氣なやうに見えてゐても、女優だなんてほんと辛い商賣だわね」

照子もそのしみじみした言葉に釣込まれたやうに、

「そりや全く樂ぢやあないわ」と一言つたが調子を變へて「しかしまたあたし達に限られた面白いこともあるわよ」

「そりやあさうよ。あたしなんか素人なら誰も何とも言つてなんぞ呉れないでせうが、女優をやつてゐるばつかりに、みんないろいろ呉れるんだわ。だつてあたるい手紙を寄越す男があるんだし、花の如きあなたのお姿なんて甘つたるい手紙を寄越す男があるんだし、のやうなお嬢さんのところに、から面白かなくつて」

鈴子のこの言葉は忽ちみんなを陽氣にしてしまつた。鈴子の話を聽いてゐると、京子の胸からはひとりでに不安の念も薄らいで行つた……。

瀧川教授休職問題
果然重大事態發生
法學部教授も總辭職決行か
學界の一角崩壞！

〔東京二十四日發國通〕小西總長は文相の要求拒絕と共に總長自身も近く辭任するものと觀れるが、法學部教授も或は總辭任他の學部も同一行動をとる形勢であるが此れで學界の一角が崩壞するかと視られて居る

小西京大總長
休職具申を斷然拒絕
文官分限委員會を招集に決定

〔東京二十四日發國通〕小西京大總長は午前十一時文相官邸で鳩山文相と會見し、研究自由の立場より瀧川教授の休職は具申出來ぬと斷然拒絕し物分れとなり、鳩山文相は直ちに內閣へ對し文官分限委員會開催を要求した、委員會顏觸は齋藤總理を會長とし、下條賞勳局總裁、樞密院顧問官河合操大將、潮內務次官、黑田大藏次官、王仁大審院長河野會計檢查院長、清水行政裁判長と決定した

瀧川教授問題を慨嘆
安東青年會聲明

京大瀧川教授の問題に關し安東青年同志會は左の如き聲明書を發表した

京大の青年學徒よ

京都帝國大學に於ては法學部瀧川教授の進退に殉ずべく全學園の先生方が肚を決めたらしい、鳩山文相は之に關する新聞記者の問に答へて「左傾運動に指導を與へるやうな學說をもつものに對する取締は此場合やむを得ない」といはれた（大朝二十一日の記事）更に小西學長は各部の部長連を某所に集め「自分も諸君と行動を共にする」と打明けたといふ、これで文教の司と學園の幹部とは思想的に對立して若き學徒の血を湧かすこととなつた

×

吾々は皇國の最高學園が大日本獨自の經濟思想に立脚し得ざることを近因として政府に楯つくなど實に困つたものだと思ふ、吾々は國境の外に在る其のお蔭で日本國体の眞髓が明確に体得されたやうに思ふ殊に滿洲立國以來殆ど日日純眞なる國民的行動を見聞してゐるので吾々の生命が長くも天壤と共に無窮なるの永生に附隨するものであることを確信することが出來た

從て吾々の行動——祖先から子々孫々に亘る——より生ずる一切の財貨も亦其の究極の歸屬は言ふ迄もなく明白であるのだ而も皇恩は宏大にして克く勤め克く働くものには自己又ば自己の延長たる子孫の安樂を許されてゐる、これが皇國に於ける私有制度であるこの制度は人性の自然に適ひ國體に違はない、然るに之を覺らずして左翼に彷徨するとは困つたものだ

×

さはれ皇恩に狎れて無限の積富を擅にする近世的經濟機構は遂に農村を枯らした、限りなき科學の發達は積富と結んで機械產業となり失業の群を作つた、この狀態は自己の生命を長くも大君のものと確信し常に皇國と興廢を共にする眞の臣民にとつては見るに忍びない有樣である、學者はこの有樣を經濟國難と稱し之を救はんには如何なる途を採らしむべきかと憲心工夫してゐるそこに左翼陣營の研究があり其所から左翼轉向の過失が生じて來る、危い哉だ、彼等學徒は日章旗の下に死線を越へた體驗に乏しいであらう故に斯る過誤に陷り易い、この過誤を矯正するには忠誠にして强力なる指導團体が出現して天下を風靡するに非ずんば恐らくは至難だ

×

京大の若き學徒よ、教授の連袂辭職に逢ふとも血迷つてはならぬ、吾々は謹みて神明に祈る、願くは速に神風沃雲を掃つて若き學徒に皇國の全貌を直視せしめ給へと

昭和八年五月二十三日　安東青年同志會

法學部出身有心會も
反對運動戰線に立つ

〔京都廿四日發國通〕京大法學部出身者で組織されてゐる有心會京都支部の役員たる大森京都市長、河上住友銀行支店長、淺田元辯護士會會長等は母校名譽のため起つに決し今朝央宮本部長と協議したが二十五日午後緊急學友會を開催して正式に態度を決定することとなつた

委員會
廿五日午後一時 總理官邸で開催

〔東京廿四日發國通〕瀧川教授問題に關する文官分限委員會は廿五日午後一時總理官邸で開催に決定した

日滿合辦通信會社
滿洲電信電話株式會社と決定

〔奉天廿四日發國通〕日滿合辦通信會社は設立準備を進めてゐるが、新會社は滿洲電信電話株式會社と名稱決定した

宇垣朝鮮總督
二十五日京城發東上

〔京城廿四日發國通〕宇垣朝鮮總督は二十五日午後九時四十分京城發、東上の途につくこととなつた

駐滿海軍司令部
記念日祝賀

駐滿海軍部司令官海軍少將小林省三郎氏は來る二十七日海軍記念日當日正午西廣場の學校で祝賀會を催し各界代表を招待する

滿洲問題に就き
米國へ警告す（六）
米國記者ナサニールペッファー論說

第一北米の殖民地が開墾されるや否や吾人は太平洋に向つて出發し「ハワイ」諸島の大半に達し遂々とフイリッピンをも跳び越して之に達したのであるそれから直に支那に對する興味が湧き國務卿チエンヘイの門戶開放主張を見るに至つた

飽を知らない亞米利加人の心底には蓋を開けて眞珠を拔き取るべき我等の牡蠣と同じく無言にして併して漠然とした有罪物と支那が思へるのだろうか

外には說明は出來ない。我國政府の極東に關する決意の動機となるものはこれである、か。

亞米利加は一つの運命を授つて居て國民は之を自覺しそして國家的運命が要求する處の代價を支拂ふ覺悟が有ると云ふのか

亞米利加洲に於ける問題以上に極東各地の問題が世人に問はれるとは誠に不思議である中でも日本が一番事件の質問を受ける誠である。

日本の外交政策の注意の集る主要な點は亞米利加であり舞台は支那である

併して政策の歸趨は亞米利加の方向である

日本が自國の政治的將來を考慮するに當り世界を見渡した時に亞米利加一汝の仇敵なり—と顏を合せるのである

滿洲事變突發以來日本の忿怒を釀したのは國際聯の制止せんとする企てではなく實に亞米利加の重ね重ねの宣言なのである。壽府から來る日本非難に對する責任者となされて居るものは聯盟ではなくして亞米利加こそ聯盟をつゝいて行動せしめた責任者となされて居るのである

斷く斷定するには幾分の理由が存する即ち大英帝國及佛蘭西は明に不本意な裁定者以上に不本意な起訴者として舞台へ出たからである

亞米利加及日本は今滿洲問題で立往生をして居る。日本は讓步すまい。若し亞米利加が讓步するならば亞米利加がそれに對しては積極的態度を取つた處の外交政策に關して重要方針の最初のものとなるであらうのみならず威信よりも現在の物質的利害よりも根差す處の更に深い物に關して屈從したと云ふ事になるであらう、然らばどうなるのか

歷史上總べて類似の場合を取り前例に依つて判ずれば日本と亞米利加は今日英國と獨逸が例は一九〇七年に立つて居たと丁度同じ立場にある。兩國がこのまま共に押し流されて今醸されつゝある諸勢力の募るにまかせて置くならば先例のある事ながら兩國は同じ頂點（戰爭を意味）へ達するであらう若し吾人が眞に世界平和を氣遣ふならば機械（武器）や條約や會議や委員會等にコダワつては居れないであらう吾人は早晚此の事實に面接するであらうが手遲にならぬ內に解決せなければならない

東鐵蘇聯側幹部級の
大更迭を斷行か
對滿態度變更の反映と觀らる

〔ハルビン廿四日發國通〕最近東鐵滿洲國側の幹部大更迭が行はれ、陣容一新されたるに對し、蘇聯側も之に對應すべき陣容で臨むべく思索を練つて居る事實は屢々傳へられて居るが、蘇聯側幹部級大更迭は最近に至り具体化しつつあり、愈々近く斷行される模樣である

本問題に關しモスクワ政府は同一人が永年同一職にあるは沈滯空氣を醸成するものであるから之を刷新する意味の更迭であると發表する模樣である

今回蘇聯側更迭の眞因は東鐵讓渡問題を中心とするモスクワ政府の對滿態度變更の反映であると觀測されて居る、なほハバロフスク、ラヂオも之等の事實を裏書するに足るニユースを大々的に放送して居る

東鐵タリフの
引下げを要求
當局者より直ちに却下し
國幣建は當然實施

〔ハルビン廿四日發國通〕先般北滿各團体は其全体會議の決議に基き

一、東支タリフ引下
二、タリフ金留建を國幣建に變更

の二項を含む要望書を中東鐵道當局に提出したが、十八日當局者により直ちに却下された右問題に關し廿四日李督辦は記者團との會見に於て中東鐵道運賃の引下は當方と蘇側幹部の意見が一致するに至るまいから何とも言へぬが運賃の國幣建は當然實施さるべき性質のものだからこれに就ては滿洲國側は全然同意であると語つた

除隊兵の失職を憂ひ
陸軍で職業補導部を新設
轉職將校に補導教育を施す

〔東京廿四日發國通〕陸軍では今度除隊後失業の憂をなからしめ就職斡旋を在鄕將校に對し轉職に必要な補導を與へるため在鄕軍人職業補導部を新設した、同部事業は

一、必要な調査研究を行ひ師團並びに軍事扶助團体の關係機關を統制指導す
二、職業補導の爲め講習會を開く
三、軍部教育、軍需品製造關係會社、諸工場方面に求人開拓
四、內務省關係職業紹介機關と軍部斡施機關との連絡を圖る
五、重要都市所在聯隊區に職員を派遣、斡旋業務の補助をなす
六、今次事變關係の將校兵卒に對しては特に職業補導並びに就職斡旋を行ふ
七、その他滿洲へ優良在鄕軍人の就職斡旋等を行ふものである

前獨逸皇太子
愈よナチスに入黨活躍

〔ベルリン廿四日發國通〕前獨逸皇太子フリードリッヒ、ウイルヘルム殿下は、愈々正式にナチスに入黨活躍する事となつたと傳へられて居る

錢鈔取引の決濟を
國幣建の希望
あす財政部で協議

新京城內の錢鈔取引は從來鈔票並に哈大洋により決濟を行つてゐたが、これを國幣建にすべく市民の聲が高まつたため財政部ではこれを機とし二十六日市內の錢鈔業者を召集し協議會を開催することになつた

阿南侍從武官
建昌營其他の皇軍慰問

〔錦州廿四日發國通〕阿南侍從武官は玉田、密雲、遵化、平谷から建昌營に駐屯する皇軍を慰問、聖旨を傳達するため午後一時玉田發飛行機を以て上記各所を飛行、三時半無事任務を完了して前所に着陸した、明朝前所出發山海關に向ふ豫定

坂西中將
チチハル着

〔チチハル廿四日發國通〕貴族院議員坂西中將は第二回目の滿洲國視察のため廿四日チチハルに到着、廿五日午後三時より協和會主催の坐談會にて當地日滿要人と滿洲國に關する忌憚なき意見を交換する

藏相留任確保さるも
政界前途不安
兩黨總裁の入閣交涉解消

〔東京廿四日發國通〕非常時內閣補强工事の鈴木政友總裁入閣交涉が失敗したので、事實だつた若槻民政總裁入閣交涉も解消した但しこの事で高橋藏相の恒久當任が確保された、しかし高橋藏相が留任しただけで內閣延命がどれだけ有効か疑問とされ、政友會も茲暫くは靜觀しやうが、豫算編成にはそろそろ反對態度を採るべく騎虎の勢なので政府でも非常時未解消、元老重臣の支持を理由に議會解散まで行くのではないかと前途は益々危惧されてゐる

鮮銀異動
奉天支店を中心

〔京城特電〕鮮銀では二十二日附を以て左の如く行員の異動を發表した

本店　村上滋太郎
奉天支店支配人代理を命ず
奉天支店承德派出所主任　久志本鐵之祐
奉天支店（小西關派出所）支配人代理を命ず
遼陽支店　蛇口晟三
奉天支店錦州派出所主任を命ず
西村寅吉
奉天支店錦州派出所主任
奉天支店承德派出所主任に勤務替
田中固次
奉天支店支配人代理
依願解職

尙ほ田中氏は本年二月頃健康を害し恢復覺束なく內地引揚げのため辭職するに至つたものである

比例代表制
內務省が審議に着手

〔東京廿四日發國通〕現內閣の使命の一つである選擧法改正案の審議を重ね選擧公營案に就ては、既に政府に對して答申されて居るが、比例代表制に關しては後日に殘されて居るので、藏相の留任に依る政局の安定を機として之が審議に着手する事となり、廿四日潮內務、皆川司法兩次官は堀切翰長を訪問、法制審議會開會に就き種々打合せを行つたが多分來月早々同會總會を開き、比例代表制を附議審議を進める筈である

白河左岸に
なほ殘敵蠢動
我が軍も陣地構築

服部々隊は目下通州の東方約一里の土城より南方（通州西南）の線に進出し白河の右岸に沿ひ天津に至る間に一連の陣地を設け目下盛んに工事中である、白河左岸にもなほ殘敵部隊の一部が居り更に南方の寶坻附近にも敵は陣地を構築し更に南方の石獐窩、豐台窩河蘆台附近にも敵部隊の一部が居る

牛欄山附近の敵勢

牛欄山附近の陣地には先に西部隊の爲に多大の損害を蒙つた第二十五師の七十五旅第七團の百四十九旅等が據つてる

山西軍
滅茶々々に擊退さる

西部隊は二十三日午後二時頃懷柔西南方一里半にある山里庄附近を確實に占領したが同日懷柔附近で西部隊に應戰した敵部隊は傅作義の率ゆる山西軍の第五十九軍の第七十三旅であるがこれはこの戰鬪に新に加入したので我軍の强味を未だ知らずに極力應戰し石廠附近で頑强に抵抗したが中央軍と比較して素質が極めて劣等で脆くも擊退された

人事往來

▲三浦鎌部氏（吉林省總務廳長）二十四日午後來京滿蒙旅館へ
▲西山關東廳財務局長二十五日午前來京同上
▲酒井大佐（參謀本部附）二十四日午後四時三十分奉天へ
▲原憲兵少佐（新京憲兵分隊長）二十五日午前八時四十分ハルビンへ
▲淸水土木課長（國道局）二十五日午後來京國都ホテルへ
▲島一郎氏（黑龍江省總務廳長）同上

團體

▲平壤公立女學校生七十名二十五日午後四時三十分大連へ
▲撫順小學生八十五名二十五日午後十時南行
▲四平街小學生八十六名二十五日午前九時五十分四平街へ

經濟欄

海外經濟
▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	一八片一六ノ一三
同　遠期	一八片八ノ七
紐育銀塊	三三仙八分五
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	四分一
アナゴンダ株	三弗二分一

●米　棉

限月	棉
現物	[illegible]
七月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]

●印　棉

品目	値
ブローチ	[illegible]
ベンゴール	[illegible]
オームラ	[illegible]

▲上海票金

本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲上海日本向

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向

賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲上海紐育向

賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]
近期	[illegible]
寄付	[illegible]
步値	[illegible]

各地市場

▲大連上海向

	引	高	安	出
止値	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲大連煙台向：[illegible]

▲大坂株式

	大	鐘	東	國
株・新・紡・新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲同短期：[illegible]

▲大坂三品

限月	値	値
當限	一九九四〇	一九九四〇
六月限	一九三九〇	一九三九〇
七月限	一九二四〇	一九二四〇
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花：[illegible]

▲大阪期米

限月	値	値
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲橫濱生糸

限月	値	値
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲現物：[illegible]

▲阪神日米爲替

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲阪神日英爲替

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲哈爾賓特產

品目	限月	賣値	買値
●大豆	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]
●麥	六月限	[illegible]	[illegible]
	七月限	[illegible]	[illegible]
	八月限	[illegible]	[illegible]

▲カルカツタ麻袋

靑麻	[illegible]
鐵筋	[illegible]
爲替	[illegible]

▲大連麻袋：[illegible]

新京市況

品目		
大豆	現物 出來高	[illegible]
高粱	現物 出來高	[illegible]
▲錢鈔（現物）		
鈔票對金票		[illegible]
大洋對金票		[illegible]
國幣對鈔票		[illegible]
洋錢		[illegible]

皇后陛下には御目出度き御異狀

本年末か來春と拜察さる

(東京廿日發國通)皇后陛下には本月五日の赤十字及び愛國婦人會總會前後から御起居に御留意遊ばされてゐたが、愈々御吉兆を拜したと承る、御順調に行けば國民鶴首の御慶事は年末か來春早々だと洩れ承る

松室大佐愈よ安否氣遣はる

操縦士は慘殺機体は燒かる

飛行隊極力捜査中

(承德廿四日發國通)二十二日承德より多倫に向ふ途中官地北方に於て行方不明となつた熱河特務機關長松室大佐搭乘、白川軍曹操縱の愛國滿洲號の行方については我飛行隊は官地駐屯の我軍と協力し極力捜索中本日該飛行機は官地附近を北方に向け逃走中の賊團數千のため、射擊され滿洲號は燒かれ、白川軍曹は慘殺されて發見された、松室大佐は今尙行方不明であつて或は賊團のため拉致されたのではないかと見られてゐる、尙我軍は昨日來各賊團に猛擊を加へ、これを擊滅、白川軍曹の遺骸は自動車を以て承德に向け輸送中である

梅若流鶯調會

春季素謠會

梅若流新京鶯調會は來る二十八日午前九時から新京神社々務所で春季素謠會を催すから同好者の參聽を希望すると因に當日の番組は左の通り仕舞もある

▲嵐山▲蘆刈▲杜若▲藤戸▲安達原▲角田川▲葵上來賓▲通盛▲熊野▲俊寬▲獨吟・連吟當日組入◎仕舞▲小袖曾我▲通小町▲松風▲八島番外大原御幸 梅田富三郎附祝言

興安分省に公醫制を設置

興安南北東三分省は昨年建設完了、目下西分省の政治機構の完成に努め居り、近く西分省施設の整備を見るべき筈であるが、各分省公署所在地海拉爾(北分省)札蘭屯(東分省)開魯(南分省)は將來の繁榮殷賑を豫想され、人口頓に增加中である、然るに前記各地方は惡性傳染病流行地であるに拘らず、まだ一の完備せる醫療衞生機關なく、今後日本人益々激增の折柄衞生上非常な不便と危險が痛感されて居る狀態である、興安總署ではこの狀態に鑑み右三地に滿鐵が現在沿線各地に開設してゐる公醫制度と同樣の施設を開設するに決し、滿鐵に對し至急滿鐵公醫を派遣駐在方を要望した

鄉軍聯合分會 發會式擧行

帝國在鄉軍人會新京聯合分會は來る二十七日海軍記念日午前九時から西公園海軍記念碑後方樹林內で同聯合分會發會式を擧行することゝなつたが若し雨天ならば會場を長春座に變更すること

米國新聞王 ハワド氏來京

滿洲國視察の途にある米國新聞王ニユーヨークのスクリツプス、ハワード新聞社長でユナイテツド、プレス社取締役會長であるロイハワード氏は東京駐在極東總支配人ボーン氏を帶同二十六日午後七時五十分新京に到着する

踊り子受難!

新京百貨店の小火 ―原因は浴場の煙突から―

廿四日午後十一時頃、市內日本橋通り新京百貨店二階浴場から出火急報により消防隊が驅け付け消火に努めた結果隣室の千隆公司の壁の一部を燒いたのみで直ちに鎭火した、原因は浴場煙突の破損からで損害は僅か五十圓であつたが三階に陣取る新京ダンスホールの踊り子達は出火と聞いて悲鳴をあげて先を爭つて屋外に飛び出し種々悲喜劇を演じ幸ひ怪我人はなかつたが場所柄とて一時は大騷ぎであつた

なほ同百貨店は高層建築防火の設備が完全でないため二十五日新京署では經營者を召致し今回を機會に三階の兩口に非常口を備へることにした

小荷物の中は

奇怪ボロと煉瓦の割れ あつ氣にとられた新京驛

各方面へ照會電報

二十三日午後新京驛に到着した古行李が三個あつた發送人神戸市山手通り堀川、荷受人新京日本橋通り堀川德太郎と云ふ『荷札』が添附されてあつたが同日夕刻に到り滿人甲片が該古行李を受取りに來たが荷受人と相違してゐるので引渡を拒否すると共に係員は不審を抱き包裝を解いて見ると三個何れも中から古煉瓦の二分したものとボロが出て來たので係員はあつ氣にとられあいた口が塞がらぬ形であつた惡戲か途中拔き取られたのか直に各方面に照電を發し『調査』に着手した なほ同古行李は小荷物番號九十六號百三キログラムである

外國海軍士官の對日偏見に對する是正

(二) 海軍大佐 關根郡平

第三、不戰條約と國策遂行の支持

一、不戰條約に依つて各調印國は「戰爭を國策遂行の具に供しない」ことになつたけれども今尙國策の性質が侵略的であるか否かは問題としないで軍備を以て國策を遂行しやうとする國家がある

二、日本は六十年來「東洋全局の平和維持」と云ふことを國策として居るのであるが、之に對して列强自身は亞細亞民族の入殖に對して門戶を閉鎖して居るに拘らず彼等の資本や商品に對して「東洋は門戶を 放せよ」と主張して居るのみならず此の主張を支持せんが爲軍備を充實せんとさへするのである、それも日本が東洋の門戶閉鎖に專念して居るとすれば致方ないけれども日本に斯樣な意志は毛頭ないのに列强が前途の樣な態度に出るのは實に不都合千萬である

三、過去何十年に亘り日本は東亞に勢力を伸張したが、之は決して門戶閉鎖を行つた爲ではなく全く地理的に日本が亞細亞大陸と世界との中間に在り而も前者に極めて接近して居ること、風俗習慣から見ても、生活程度から見ても日本人は歐米人よりも、東洋發展に適して居ること等が原因であるが、而して之が取りも直さず亞細亞大陸に對する日本の特殊の立場であつて、亞細亞の問題が日本國民の死活に關する所以である、此の點は英國のケンウオージー少佐も之を認めて居るのである

四、若し今日本が彼等の筆法を眞似て人種平等主義を振翳し世界到る及日本人の入殖に對して門戶を開放すべし、と主張し陸海軍を以て此の主張を支持し樣としたならばそれこそ不戰條約の精神に違反するものとして物議を釀すに違ひない 列强は須く日本を責める前に先づ自ら反省し侵略的國策を放棄すべきではないか

第四、國論の統一と滿洲問題

一、エール大學の外交調査會が刊行した「一九三一年度の國際情勢と米國」には滿洲事變勃發當時米國政府は日本に於ける陸軍及外務の兩省の意見が一致して居らぬことを觀取し「外交上强硬な態度に出て、幣原男爵の手を强めるに若かず」と考へたと書いてある眞僞は別として東洋の事情に通じない外國人としては無理もないことだが笑止の至りである

二、滿洲事變の勃發は日本人に對しても外國人同樣意想外であつたから最初日本の官民は驚きもし慌てもしたが、事態が進行するに從つて何人も時局の重大性を理解し國論は間もなく統一されたのである

國論不統一の狀態で陸軍は勝手に行動を始めたと非難する者もある樣だが、過去十餘年に亘つて東北軍閥の橫暴に對して恨み骨髓に徹して居り、殊に最近には中村少佐殺害事件があつた際であるから滿鐵線の爆破は第三者から見れば些細な事件と考へるかも知れない、けれ共一九二七年の一月に英軍が英國の手から漢口租界を奪取した樣にあはよくば滿鐵を日本の手から捥取らうとする運動でないと誰が保證し得やう

外國の軍隊はどうか知らないが日本の軍隊は斯樣な場合に尻込する樣に敎育してない、日本國民は一人殘らず陸軍の果敢な行動を支持して居るのである

三、故大統領ルーズヴエルト氏は日本が滿洲問題で他國と戰ふ場合には日本國民は一致團結すると云ふことを認めて居つた樣であるが、滿洲問題に關する日本の輿論は決して一夜造りでない 日淸日露兩戰役は之が爲に起り十幾萬の生靈を失ひ幾十億の國幣を蕩盡して其の解決に努めたと云ふ記憶が太古の事は姑く別とするも文永弘安(西曆一二六〇年代)の元寇以來今日迄日本が滿洲方面の大陸接衝で如何に苦しみ拔いたかを外國人は知らないかと言ひたい所であらう、そうして國民の腦裏から除去されるであらうか、從來國防問題が盛に議論された場合に所謂硬論を主張した者の論據の一は滿洲問題で日支が衝突した時必ずや他國の干涉を受けるであらうと云ふことにあつたが之に對して軟論を吐いた者も「滿洲問題には如何なる外國でも之をして一指をも觸れしめない」と强辯した程である

滿洲問題は日本の死活問題であることは苟も生を日本に享けた者の一致した信念である、滿洲が支那同樣混亂狀態に陷つたならば東洋の平和は維持し得ず物質的にも精神的にも日本は倒れて仕舞ふのである 若し外國人にして滿洲問題に就いて日本の輿論が割れたと云ふやうなことを考へて居るとすれば、對日關係上最も憂ふべきことだ斯樣な觀念を懷いて居る者がある間は對日關係の緩和は望まれない

人形使節の

松平とも子さん一行を送る會 日比谷公會堂で開催

(東京二十四日發國通)日滿親善の使命を荷つて二十七日東京發滿洲に旅立つ人形使節を中心とする

滿洲へ人形を送る會は二十四日午後一時から日比谷公會堂で行なはれた、日滿中央協會常務理事の開會の辭、同婦人協會理事長松平とし子女史、貴院議員宮田光雄氏、永井拓相、牛塚市長の挨拶に次で晴の使節松平とも子さん以下が此れから行つて參りますとにこやかに挨拶した、次いで滿洲國公使の謝辭があり後は獨唱、童話、舞踏に打解けた會であつた

中毒に鑑み

各料亭を一齊點檢 ボーイの衣類も

既報賓宴樓の中毒事件に就いて目下滿鐵病院で試驗中で確然と判明するにいたらないが新京署では、事件に鑑み二十五日午前八時三十分から保安衞生、外勤が共力し市內の各料理店に對し一齊に點檢を行つた、特に井上保安主任は賓宴樓・金興樓、大陸春の調査をなし賓宴樓の冷藏庫は今度の中毒事件を機會に充實したものに改造し又ボーイの衣類を淸潔にやらしむることになつた

田島さんはなほ重態

賓宴樓の料理で中毒にかゝつた視察團中の愛知縣名古屋市八重尋常高等小學校訓導田島はるさん(四五)は既報の如く目下滿鐵病院に入院、應急手當中であるが前日同樣重態である、他の諸氏は梅屋旅館で精養中であるが經過よく二三日中に南下出來る模樣である

營口英人救出隊

無理な要求で進退兩難に陷る

(奉天廿四日發國通)營口に於ける英人三名の救出に關しては、日滿官憲は人道上の立場より幾多の犧牲を拂ひ、極力之が救出に努めて居るが某國側に於ては右救出に對し何等積極的援助を採らず、而も積極的救出を避けられ度しとの無理な要求ありて、救出隊は進退兩難に手を燒いて居る一方賊團は二界溝を中心に我物顏で附近一帶を荒し廻り附近住民は戰々競々たるものあり、救出隊は之等住民の不安を一掃すべく近く積極的行動に出る模樣である

金の延べ棒十八本を密輸

すんでの處を捕はる

(安東發)二十二日夜八時安東驛着列車の乘客、鮮人男が稅關檢査を終へ下車客で混雜の驛外に中型トランクを提げて出でんとした時同列車乘込の平北特高課鈴木文、近田、洪四刑事の第六感を働せ、早速逮捕へ訊問したが檢査濟のトランクもあり、一寸ためらつたが、疑念はれず、一刑事はトランクを打診した所、僅に蓋の音と底の音が違ふ、それと云ふので有無なしに仔細に取調べると之は如何……巧に底の布を剝いでその下に燦然たる黃金の延棒が十八本並べられてあり重量四貫七百匁時價約五萬圓と云ふ大量の密輸だ意外の捕物に凱歌をあげ犯人は新義州署に連行、安東縣大和橋通り六ノ二貿易商張臨(二三)で金塊は京城方面より携帶せるものゝ如く尙ほ連累者ある見込で嚴重取調べ中である

新京の

水飢饉を救ふ

移動淨水自動車數臺を購入

成績良ければ各地に

(大連廿四日發國通)滿洲國の國礎日一日と健實を加へるとゝもに首都新京の人口增加『目覺』しいものでこれとゝもなはない必然的に水不足を來し、國都建設にともなはれ水道工事は目下滿鐵の手で進行中で八年度末に既定計畫完了せば一日家庭用水は百噸、工業用に一千噸の供給可能となり新京市民の水飢饉は救れることゝなるが、冬期に向ふとともに同工事完備までの水不足を補ふため滿鐵では最近內地に於て發明された移動式淨水裝置の自動車を購入することゝなり、今日の重役會の決裁を經た、右機械を使用すれば如何なる溜り水でも淨化作用により、殺菌し直ちに飲料に供し得るもので、滿洲では右機械を數臺購入し、水不足に惱む新京水道工事完成までの一時凌ぎ的辦法として使用するはずで、これにより新京市民は『幾分』なりとも水難より救れる譯で成績良好の際は熱河等飲料水に惱む地方でも使用する筈である

五、一五事件

陸軍側の取調完了

十五日被告十二名全部起訴

(東京二十四日發國通)五、一五事件に於る陸軍側被告の取調べは既報の如く全部完了を遂げたので、森第一師團長は松村豫審官の調書に基き愼重調査研究の結果、特別な支障の無い限り愈々二十五日元士官候補生後藤映範以下被告十一名全部を起訴、八月の公判に附することになつた、判士長並に判士も第一師團司令部で詮衡を急いでゐるが、本月末迄に正式任命される豫定である

ラヂオ放送

二十六日(金)新京

奉天後四、〇〇レコード錢行 金銀相場商業通信社

新京後四、三〇演藝

奉天後五、〇〇謠曲奉天省欽育廳長韋煥章

新京後五、三〇ニユース(滿洲語)

東京後六、〇〇ニユース東京中央放送局編輯

新京後六、二〇演藝又ハ講演

新京後七、〇〇ニユース(英語)

新京後七、一〇ニユース(露西亞語)

新京後七、二〇ニユース(朝鮮語)

新京後七、三〇ニユース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告

新京後八、〇〇演藝

東京後八、三〇時報

東京後八、三一ニユース東京中央放送局編輯

岐阜測候所研究を發表

(岐阜二十四日發國通)最近濃尾震帶の活動に一般の注意が昂まつてゐる折柄岐阜測候所では二十四日これが研究の結果を縣當局に報告し、隣接都市各方面に配布した 右は來るべき濃尾地震は木曾川流域に起るものとして、その具體的結論を下したもので注目されてゐる

佐世保航空隊で飛行艇臺灣往復飛行

(佐世保二十四日發國通)佐世保海軍航空隊では六月一、二兩日飛行艇三機で佐世保臺灣基隆間往復飛行を行ふ筈である

素人演藝會

碓氷茂雄澁谷治郎兩人主催の素人演藝會は其筋の認可の下に來月九日長春座で下足料十錢で開催に決定飛入有志並に出演者の募集中で申込所は城內の三ケ月、新京パレス、寬城子の博多屋、附屬地の富林公司、渡邊運動具店、カフエーニツポン等であると

幕末異聞

愛慾火箭（あいよくひや）

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
（禁上演上映）

（六十七）

大道繪師（六）

「おい利八！」
斯う利國を呼んだ稲屋姿の客。
「おゝ衛門様！」
「シーッ」
與四郎は手で聲を制して、木の間の薄暗がりを窺つた。
「私も千本松原まで歸ります。繪がお急ぎならば、私の宅までお入來下さい」
利國は、聞えよがしの大聲を張り上げた。
「では繪描さんの家まで行くことにしませう」
斯う答へた、與四郎の聲も高かつた。
打ち連れたは利國に與四郎。
一人は十德姿の繪師であり、一人は小意氣な稲屋姿であつた。
「おい利八！」
急に聲を落した稲屋姿の與四郎は、伏見街道へ出ると、利八に聲をかけた。

「ヘイ」
利國の聲も矢張り低い。
「先日八坂神社で、其方に會つた節、言傳けやうと思つたが、俄の出來事のために話せなかつた。それ以來其方の行方を尋ねてゐたのだ」
「へい——その事で御座いますか、私も本住寺でお目に掛つたまゝ、お會ひしなかつたので、是非お話し申したい事が御座いましたが、急に妙な奴が現はれましたので」
双方とも話したい事があつて八坂神社で會つたのだが、急に與四郎の後を跟けてゐる人影があつたので、思ひを殘して別れてしまつたのであつた。
「で、衛門様のお言傳けと仰しやるのは？」
「外でもない、其方も知つての通り京都に居ては拙者の身が危ない」
「…………」
「で、一先づ江戸表へ身を隱す事に致したいのだ。それで毎日斯う稲屋姿に身を扮してお君を捜して見たが、お君の姿は色町には見えないのだ……」

「その事で御座いますか？ それでお君さんに貴方が江戸へお出立なされた事を傳へて呉れと仰しやるので……」
利八なか〳〵飲み込みが早い。
「うむ」
與四郎は頷いた。
思はず知らず二人は、三十三間堂の傍近い七條の通りまで來てしまつた。
と、與四郎は立ち止つた。それに釣られて利國も思はず立ち止まつて、與四郎の顔を不思議さうに眺めた。與四郎は一瞬眼をつぶつたかと思ふと、
「來たな」
と言ふ聲が、與四郎の口から洩れた。この言葉に利國は背後を振返つて見た。
折から東山を脱け出た十五夜の月は、下界を眞晝のやうに鮮かに照した。
その中に突立つた小柄の男。
「おい利八！ お前さんに訊きたい事がある」
その男が、利八の顔を見ると斯う言つた。
「えい」
利八の利國は、その聲を聞くとさつと顔色を變へた。
この二人の樣子を見た、與四郎は何事か深い事情があるなと思つた。利八は默りこくつて顫へてゐる。
その男こそ、鐵拐山の岩壁から身を躍した、寸駒の甚六だつた。
「利八の、お前さん姐御の居所を知つてゐなさらう。おいらに敎へて呉んな」
「い、いゝえ」
「何に隱すに及ばねえ。おいらも山窩を脱けたんだ」
「えつ？」
利八は驚き顔で、甚六を見直した。
「山窩の掟は承知の上で、お前さんや姐御が居なくなるとすぐ首領を殺して、山窩を逃げたのさ」
「え、そりやまたなぜ？」
「何故つて尋ねなさるな、おいら姐御に惚れてゐたからさ、はゝゝゝ」

五月廿六日　舊五月三日　金曜　壬辰　先勝　閉　鬼宿

●一白の人　本分を守るに如かず焦る時は凶事自ら起る　乙と巳と亥が吉
●二黒の人　運氣岐れ目の日に當る去就大に注意すべし　丁と庚と丑が吉
●三碧の人　彼是と氣を採まず空想に耽らず常業を勵め　丙と壬と癸が吉
●四綠の人　心靜かなれば迷ひ去て順調に進み行くべし　甲と壬と子が吉
●五黄の人　浮世の鎖事を外に氣を大きく樂に持つべし　丁と辛と艮が吉
●六白の人　順風に帆を揚げて志す港に近寄るが如き日　辛と亥と寅が吉
●七赤の人　氣に緩みの生ぜぬ樣緊張して事に當れば吉　庚と戊と癸が吉
●八白の人　内にあり勤むれば外に出るよりも功多し　丙と酉と亥が吉
●九紫の人　身を堅く持てば永く榮位を保つ急ぐは失敗　卯と乙と巳が吉

南滿洲鐵道▷

大連發・周水子・金州・普蘭店・瓦房店・熊岳城・蓋平・大石橋・海城・湯崗子・鞍山・遼陽・蘇家屯・奉天到・奉天發・鐵嶺・開原・昌圖・四平街・公主嶺・范家屯 … 范家屯・公主嶺・四平街・昌圖・開原・鐵嶺・奉天・蘇家屯・遼陽・鞍山・湯崗子・海城・大石橋・蓋平・熊岳城・瓦房店・普蘭店・金州・周水子・大連

[illegible]

新京日日新聞
定價 一箇月 金八十錢 一部 金三錢 郵税 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社 電話三〇〇番・三二五二番
發行人 十河 英男
編輯人 松本 啓二郎
印刷人 谷

北平死守の最後陣地を放棄

我空陸の猛擊に商震軍遂に總退却

川原、鈴木兩部隊益々奮ひ 順義附近大混亂

(天津二十五日發國通)我が川原、鈴木兩部隊は廿三日陸軍機〇機援護の下にタンクを先頭に牛欄山より順義前方の商震軍に向つて猛擊を加へ、敵軍亦北平死守の最後陣地として頑強に抵抗、激戰朝に及び敵に多大の損害を與へた、二十四日早朝に至り我陸軍機〇機は更に敵陣地に對して猛烈なる空爆を加へ、敵軍は總退却を開始し、我軍は之を急追中である、順義方面の住民は悉く北平に避難順義、北平間は電信、電話も遂に不通となつた

平賀部隊更に 八門城の敵を攻擊

(錦州二十五日發國通)石舊窩を占領した平賀部隊主力は二十四日早朝より行動を開始し天津北方四十キロ八門城附近で抵抗を試みつゝある敵第百七師と目下蘇運河を挾んで激戰中で今や北平、天津兩地は皇軍の包圍網下にあり戰況は更に急迫を續けるに至つた

通州城内に我砲彈炸裂す

叛兵蜂起して大混亂

(天津廿五日發國通)平檢街道を一舉通州に迫つた我服部々部は二十三日夜我砲兵の掩護砲擊の下に運河西岸より敵軍に向つて猛攻を開始し、砲彈通州城内に物凄く炸裂し混亂に乘じ叛兵蜂起城内は拾收すべからざる狀態に陷り終夜砲擊熄まず、二十四日朝來承德方面より飛來した我陸軍機〇機は地上部隊と呼應、敵軍陣地に對し猛烈なる空爆を加へてゐる

後天津より社員二名を派遣したが、その地の敗殘兵のため荷物より衣服までも掠奪されるを恐れて避難もならず居住もならず當惑してゐる農民は爭つて救助を願ひ二十四日天津郊外に達した時はその數七千に達し、紅卍字會も處置に

何應欽らと緊急重要會議

(天津二十五日發國通)何應欽並に黃郛は二十四日午前十一時更に豐澤園に軍政要人張群、蔣伯誠、鮑毓麟、王樹常等を召集、平津時局收拾問題に關する緊急重要協議を行つた

飜へる新五色旗 救國軍泥河城を占領

(天津廿五日發國通)二十四日拂曉救國軍は山砲、野砲迫擊砲を以て三面より泥河城を包圍し、支那軍は頑強に抵抗せるも排長以下戰死兵數百餘の損害を受けし後退した、救國軍は約兵の掩護射擊の下に民船によつて渡河、泥河城内に突入、凄慘な市街戰を演じ遂に支那軍を驅逐して泥河を占領、城頭高く五色旗を飜へした

三河より天津へ 避難民七千名

(天津廿五日發國通)天津紅卍字會は三河方面の避難民六十名を救濟のため二十二日午

『通州』

東方約一里北城から6日香河の線に進出して居るが支那軍は通州から白河右岸に沿

支那軍着々戰備

北支尚ほ戰機を孕む

北支に於ける第一線狀況は未だ緊張の域を脱せず、支那軍は白河左右兩岸に沿ひ天津方面まで堅固な陣地を構築、軍を配備して吾軍に對抗する態度を示しつつあり目下油斷し難き形勢にある、即ち服部部隊は目下

ひ天津方面まで一連の陣地を構築する一方一部隊は白河右岸寶抵及び石舊窩、寶臺、河灘臺附近において相變らず頑張りを續けてゐる西部線は二十三日午後二時頃懷柔西南方一里半にある山里莊附近を確實に占領したがこの附近で同部隊に挑戰した敵は商西軍傅作義の率ゆる第五十九軍第七十三師で、この部隊は新たに戰鬪に參加せる軍隊で日本

軍の強味を知らず石廠附近では頑強に抵抗したが石匣鎭

『遭遇』 した中央軍と比べて素質劣等で脆くも我軍の擊破するところとなつたものである尚ほ牛欄山附近の敵陣地にある支那軍は第二十五師第二十五旅及第七十師、第百九十四旅にあり、我軍に對抗の氣勢を續けつつあり、未だ油斷ならざる形勢にある

平津、北寧 兩線 連絡全く復舊

(北平二十三日發國通)支那の爲に破壞されて連絡不能となつて居た平津、北寧兩線の連絡は二十二日復舊した

窮し目下郊外東局子にアンペラ小屋を急造收容してゐる

北平各大學 續々離平決定

(北平二十三日發國通)北平北京師範、清華の二大學は教育令によつて各大學共休校狀態となつてゐるが北平大學の

熱河省内の課税を改正す

省民の負擔を輕減

滿洲國財政部では、熱河省内の税制整備の爲め、來る七月一日より同省内に棉紗(綿糸布)麥粉並びにセメントの三種統税を施行、從前の貨物税中棉紗、麥粉、セメント課税を廢止、二重課税を避け、熱河省民の負擔の輕減を圖ることになつた

新京外二ケ所に 保税倉庫設置

奧地商人の要望久しき保税倉庫の設置問題は先般來滿鐵經濟調査會が依囑をうけて研究中であつたが滿洲國政府との關係及び國道部との折衝さのためはかばかしく進捗せず

滿人從業員の俸給を國幣に

滿鐵で近く改正

(大連廿五日發國通)滿鐵の滿洲國人從業員の俸給を現在の小洋建よりしさする

ることとなり滿鐵では何時でも變更し得る樣手筈がなつてゐるが、國幣小額貨幣の不足と

東鐵買收應諾

正式に滿洲國へ提言

內田外相、武藤大使に訓電

(東京廿五日發國通)內田外相は東鐵問題に關し廿三日の閣議で決定し、昨廿四日午後武藤大使に訓電し、謝介石外交總長に左の如く提言した

一、帝國政府はロシアより提議せる中東鐵道讓渡の交渉に對して貴國政府が應諾することを至當とす

一、帝國政府は要求あれば兩國間に好意的斡旋の用意あるを可とし

一、貴國の回答を待ちロシア政府の提議に對し回答を希望する故至急回答されんことを希望する

滿洲國の回答を待ち、內田外相は太田大使を通じてトヴィノフ氏に、日本政府は蘇滿間に中東鐵道讓渡の斡旋の用意ある旨回答する

下停頓狀態に陷つてゐる、然し實現の必要なる點は認められてゐるので鐵道部では保税輸送の計畫を樹て了り他の方面の進行を待つてゐる、設置の場所は奉天、新京、ハルピンの三ケ所が有力で官設にするか私設にするかの點も未だ研究中である

旅券査證職員 新京發任地へ

滿洲國旅券査證職員を代表して辨事處主任四名は二十五日午前鄭國務總理に謁見激勵の辭を受けたが、二十六日朝北滿組は八時四十分、南滿組は九時全員夫々任地に向け出發の豫定である

通信會社 合同委員會

滿洲國側の日滿合辦電信會社設立委員會は二十四日豫備會議が開れたが、既報合同委員總會は二十八日の開催豫定を二十九日に變更同日より三日間新京商業學校講堂で開かれる事となつた

斷じて屈服せず

汪精衞强がる

(南京廿五日發國通)廿四日中央政治會議に於て汪精衞は河北の軍情並びに日本軍の平津進出問題に就いて詳述、平津の安危は居留外人の生命財産に關係甚大なり、之がため各國公使は調停の勞を執りつつあり、調停に對しては對等の條件ならば應ずるが、我に城下の誓を迫る如き事あらば斷じて反抗すると昂奮して語つた、散會後氏は支那記者に對し

女子文理學院は二十二日院務會議により蘇州に移轉することに決定、南遷希望學生百四名は二十三日朝出發した、尚滿洲事變以後北平に移轉した東北大學も山西太原に移轉することとなり、二十二日夜全教職員、學生は二十二日夜離平した、又中國學院も必要の際は開封に移轉することに決して居る

河北の軍事は既に休戰狀態に入つて居る、中央は適當の策略を以て居るであらうから決して之に處するで妥協や屈服ではない、北平の政務整理委員會は廿三日中に成立の見込で目下緊急なる局面の處理に當りつつある中央よりは之が成立を刻々電報で督促した

瀧川教授休職 結局可決せん

分限委員會を開く

(東京二十五日發國通)瀧川教授休職に關する分限委員會は本日午後三時から總理官邸で開會と決定、齋藤總理以下七名の委員、文部省から粟屋次官、赤間專門學務局長出席し、粟屋次官が提案を說明し、これに關し京大官制に總長は高等官の進退に關し文相に具陳しとある字句により今回の如く小西總長の具陳なくして文相から分限委員會へ附議するのは勅令違反と京大教授や美濃部博士等が主張してゐるが、法制局では違反でないとの意見一致したが、和仁委員や淸水委員等から議論が出づべく結局可決と見られてゐるが成行注目されてゐる

文部糺彈 委員東上

(大阪廿五日發國通)京大瀧川教授問題で法科卒業の有信會は昨日午後五時から電氣倶樂部に加々美大阪第一助役、武田博士、片岡大阪瓦斯會社々長等出席し文部省不當との決議可決し直ちに實行委員を東上せしめた

米國の銀價吊り上げ策にも拘はらず銀價不安定の爲未だに實現の運びに至つてゐないが國務院經理部では大洋對國幣との開きが現在の七圓より二三圓程度となるを俟ら銀貨安定を見極めて、斷行する模樣で目下の處斷行の時期は豫測されぬが、國幣建て採用後は國幣を以て拂ふ一ケ年の俸給總額は約二千萬圓である

博物同好例會

四平街より 鄭家屯で

四平街尋常高等小學校野田訓導の主宰する滿洲博物同好會では第三回例會を左記により新綠滴る初夏の一日を情趣豐かなる蒙古氣分にひたる可く鄭家屯に於て催すこととなつた

△期日 五月二十七日午前十一時半四平街發、(晝飯は各自にすますこと)二十八日午前八時鄭家屯發歸途

△準備 採集用器、毛布食器

車馬代一、五〇—二、〇〇見當各自持參のこと各自パス請求は四平街驛助役室にて

△集合四平街驛四洮線プラットフォーム

尚ほ參加者は確定次第野田氏宛通知すること、余り多數のときは謝絕するに至るかも知れぬので其邊了承ありたい

山崎氏の別れ

此程地方事務所勤業係を滿鐵

牛活の最後として故山に歸る山崎幾太郎氏は二十四日各所を歷訪告別挨拶する處あつたが「二十九年の滿洲生活中滿鐵在職二十一年、何時ものことながら此度引揚げるのは全く斷腸に堪へぬものがあります、一度鄉里に歸り靜養のうへ再び參ります」と語つたが氏は二十五日午前十時三十分奉天を埋むる多數の日滿在住人士に見送られ名殘を惜みつゝ離四した

天氣と氣溫

けふの天氣 南西の風晴一時曇

昨日の氣溫 最高 三三度 最低 一四度

敦圖線の開通に伴ひ

日本海航路でもスピードアップ

(大連廿五日發國通)將來益々頻繁となるべき日滿間の交通は、敦圖線の全通に伴ふ裏日本の定期航路の開さ共に劃然三區分されることが豫想され、大阪商船大連支店は、この點に關し、目下極力調査材料を蒐集、資本家側に報告して、これが對策を講じつゝある、即ち現在の門司より海路大連に上陸入滿する線と下關より連絡船により釜山に上陸、陸路入滿する線との二線に裏日本の定期航路の開設に依り更に敦賀若くは伏木、新潟より北鮮を經て入滿する線が加はるのであるが、實現の上は、船車賃並及時間の點より三線猛烈な競走を演ずべく豫想され商船ではこの競走に斷然覇を制すべく既に快速船を建造しスピード、アップによる時間短縮で壓倒せんと目論んで居る

滿蒙移民に就て(六)

流浪の民の姿は旅行者の目を驚かすに足るものがある

第二 入滿後の分布狀態

一、勞働者の二大別に從ひ

(一)農耕勞働者は人口稠密な地方より稀薄な地方へ

(二)都市勞働者は人口稠密にして文化程度の高い都會へ

の二種の移動傾向を有するも、一旦生活脅威によつて鄉土を見捨てた移民として極めて環境の動きに對して極めて敏感にして、常に危險を迴避して流轉せんとする傾向あるは注意すべき現象である

二、歷史的には、地理的關係により、當初は「奉天省の南部」に農業移民として移住し(彼等を私は第一章に於て滿洲開發のパイオニーアとして取扱つてのである)次で東鐵の敷設により漸次農業移民にも、鐵道に副つて北移する傾向現はれ同時に交通勞働者、都市勞働者としての移住を見る内に日本企業投資及文化的寄與により都市勞働者も奧地開發移民も躍進的に增加したのである

三、而して(大連港上陸支那人船客職業別統計)

支那移民の特質

第一 移住者群の特徴

一、男女の比率に著しい懸隔あり、且つ家族的移民過少なること。即ち出稼的色彩濃く永久的移住の目的を以て來る者は少數である昭和二年に男子は八〇、二%を占め、其後漸次增加し、五年には八九、一%を示したのであつて、之を對米移住各國民比率六對四に比するに甚だしく女子數が過少である

二、季節的移民及び一時移民が多數を占める事

	季節	一時	永住	在籍
大連	10%	三五%	三一%	一八%
營口	三三%	三六%	10%	〇四%
合計	四〇%	三五%	一九%	一四%

三、熟練勞働者及非熟練勞働に關驗を有するもの過少なれ農業技術を體得せる在來農を除き熟練勞働者の過少なことは明白である

四、企業移民殆ど極度の貧窮者及び避難民多數を占む上陸者に對する貨車搭乘者の割合

	大連	營口
大正十五年	三三%	二九%

昭和二年	四七%	五〇%二
昭和三年	四五%	四七%七
昭和四年	三八%	三一%四
昭和五年	三九%	四一%二

海港上陸後群をして北上する

職業	昭和三年	%	昭和五年	%	昭和六年	%
(計)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
農業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水産業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鑛山業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
交通業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公務自由業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他自由業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
家事使用人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
無職業者	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

かくの如き手と職とを以て上陸した移民は各々その生活を營む爲四方に分散するのであるが、その地理的分布は情報資料に依り次の如く推算されてゐる

在鄉軍人會 總會の通知

新京聯合分會では來る二十七日海軍記念日にトシ西公園に於て午前十時から總會並に聯合分會總會式舉行午前十一時から引續き海軍記念日慰靈祭に參列のため聯合分會長から各會員に通知書が發せられた該通知書は第三第四第五分會及第二分會中關東軍司令部、關東廳關係所屬のものを除き、第一分會の全員、第二分會所屬のものに發せらるゝので其の住所は新京警察署長保管の在鄉軍人名簿に依る交付を願は令狀に準じ警察官吏が各派出所の轄區域毎に二十六日中に配付するも住所異動未届のものに對しては如何洩れがあるやも知れぬが當日參會した上で新京署兵事係に出頭手續をされればよい

特産商の宿願叶ひ 糧業その他を除外
中銀の附業獨立と、もに懸案全く解決す

滿洲中央銀行實業局は法規に規定せる如く所期の既定方針に基き大同元年度、即ち本年六月一杯で分離獨立する事となつてゐるがこの結果

『新に』有限股分興金公司なるものが生れ、現實業局所管中國家統制或は單獨々立せらるべき林業、製粉、製紙等を除き採算と地理的關係に重きを置き當舖業、油房、釀造業、雜貨糧業等を爲す豫定であつたが過般の中銀特産買付に對する日滿特産商の熾烈なる反對もあり殊に糧業は中銀としては全然採算がとれず、從來損失を續けてゐたもので、この上何も民業側の反對を押切り糧業を繼續する必要なしと云ふ意見が漸次有力となりつゝある爲

『糧業』は同公司營業種目中除かれるものと見られるに到つたが現實業局幹部は中西局長を初め殆ど大部分は糧業出身である爲糧業には非常なる執着心を持つてゐるしかしながら結局新設の有限股分興金公司よりは糧業を除かれる事は確定的のものと見られるに至りこゝに特産商宿願が遂げられる事となるが更に採算のとれぬ油房業、雜貨業をも除外し、當地方的庶民金融機關である當舖業を主眼とし、傍ら釀造業を兼業するものとなるものゝ如く極めて

『健實』性を帶びるものである

有限股分興金公司は六月十五日までには遲くも設立許可が下るべく同公司は資本金五百萬圓、首腦部は現實業局幹部を以て當てらるべく中央銀行設立以來の懸案となつてゐた附業獨立問題はこゝに解消せられ中央銀行目下計畫中の不動産銀行の設立と共に純然たる滿洲中央銀行として確固たる滿洲國セントラルバンクとなるものである

退場

因に當日雨天の際は會場を新京神社に變更のはず

安東でも 盛んな催し

（安東發）來る廿七日の海軍記念日には安東でも時局柄、大々的に催し一般の士氣を喚起せしむべく關係方面でそれぐ計畫中の處大体成案を得た、即ち當日は全市各戸に國旗掲揚祝意を表し、驛前大廣場に大マストを樹て「皇國の興廢此の一戰に在り」の信號旗を高らかに掲げ、駐滿海軍部より特に送り來つた記念品を陳列、高女校と大和校には村田海軍大佐が講演をなし中學校及び朝日校は目下人選中で、又た當日午後六時半から安東市民會、在郷軍人分會、海友會主催のもとに公會堂で祝賀會を開催特に加々良少將を煩して實戰講演を行ひ終つて萬歳を唱和する、此の祝賀會には海軍出身者間に秘そかに意匠を凝した趣向ある模樣で今からその日の盛會さが想像される

朝鮮人藝妓慰安

朝鮮人料理店、各樓主は二十五日午後一時から藝妓酌婦の慰安として目下長春座で開演中の朝鮮映畫を見物させた

公園南側に派出所を新設 來月初旬事務開始

新京領事館警察署ではかねてより邦人在住區域の人口膨脹に鑑み派出所新設方を申請中であつたが、此の程認可があつたので西公園南側新發屯に派出所一ヶ所を增設することゝなつた、右は目下建築中で六月初旬には、事務取扱ひが開始される筈

感心な雇ひ主 召集通報人としての責任を果たす

新京日本橋通二三ナショナル軒土井明治郎氏は使用人中島九三（二十六）氏が在郷軍人（昭和三年徴集、第一補充兵役、歩兵）である關係上雇主として兵役法施行規則第六十三條に據る召集通報人になつてゐるのであるが、去る二十日夕刻中島氏はフラリ店を出た儘歸宅しないので心當りを捜したが分明せず在郷軍人は召集通報人に其の住所を詳知せしむべきであるに所在不明なので責任感の强い土井氏は二十四日新京署兵事係へ其の旨を申出でた、同係では在郷軍人の住所異動調査に全力を擧げてゐるときなので、通報人の眞摯なる態度を感謝すると共に即刻調査手配をした

兵事係員談

戸籍法寄留法の適用されないこく外で在郷軍人の身分のみ本籍地と同樣に取扱ふ關係から住所の異動に對する屆出は喫緊の事であります然るに近時渡滿する在郷軍人中には職なく住所を一定せざるもの多く、爲めに違反、遲怠が非常に多く一面同情を禁じ得ざる所で親許をはなれた若い在郷軍人に對してはこうした他人の同情が望ましいのであります非常時に於ける成果は協力にあることを思へば尚更です

來京した藝術使節

藝術により日滿兩國間の緊密の度を一層深くし、相互に正しく認識し合ふ「日滿親善は藝術で」をモットーとして此人達ならばと今回軍部よりの委囑を受け藝術使節として二十三日來京した帝展審査員としてまた我國彫刻美術界の

『最高』峯にして故乃木將軍を叔父に持つ、長谷川榮作氏並に同氏の愛弟子で現に陸軍省官邸の應接間を燦然と飾つてゐる（輕機隊）の作者で同樣我若手彫刻家として一家をなす鬼才一色五郎氏並に福永讃伯及、漢法醫藥界オーソリチィー中山氏の五氏は別項の如く二十五日午前十時半執政府に於て溥儀執政に面接長谷川氏より乃木大將生存中の銅像の複製を、一色氏は獅子頭の木彫、福永氏は孔雀幅一幅、中山氏は漢法醫に關する著書を獻上したが執政府退出後一色氏は謙遜しながら語る

お歴々ぞろひで 滿洲への旅 來て見てビツクリ……と 一色さんのお話

隨分以前から此話はあつたのですが時を得ず漸く陸軍省の御骨折で來滿したわけです、最近まで

『滿洲』の美術はないと思つて居りましたが大連博覽會、旅順圖書館等で種々の非常に參考となる、彫刻等を目のあたり見て意外の感に打たれましたこちらからいろく古代美術を蒐集し内地で展覽會を開き美術を通じて兩國間の緊密の度を少しでも加へたいと思つて居ります、約一ケ月の豫定でハルビン、チチハル滿洲里、熱河方面を視察古代美術を蒐めたいと思つてゐます

滿鐵社員の體育ボール大會 各組のリーグ戰で優勝チーム決定

滿鐵社員春季體育ボール大會は左記組合せにより各組においてリーグ戰を行ひ各組の優勝チームを以て決勝戰を行ふことになつて

A組リーグ 新京驛、保安區、地事（櫻組）、機關區、檢車區

B組リーグ 鐵事、地事（梅組）西廣場小學校、公學校

なほ組合せ及び日程は左の通りである

五月二十五日、西廣場—公學校（B組リーグ）
二十六日、檢車區—保安區（A組リーグ）
二十七日、地事（梅）公學校（B組リーグ）
二十九日、機關區—保安區（A組リーグ）
三十日、鐵事—地事（櫻）（B組リーグ）
三十一日、地事（櫻）—機關區（A組リーグ）
六月一日、檢車區—機關區（A組リーグ）
二日、鐵事—公學校（B組リーグ）
三日、驛—檢車區（A組リーグ）
五日、地事—（櫻）保安區（A組リーグ）
六日、驛—機關區（同）
七日、地事（櫻）—檢車區（同）
八日、西廣場—地事（梅）（B組リーグ）
九日、驛—保安區（A組リーグ）
十日、西廣場—鐵事（B組リーグ）
十二日、地事（櫻）—驛（A組リーグ）
十三日、決勝戰

滿洲事變で實證 軍用犬を育成のため 久邇宮殿下を總裁に 軍用犬協會設立

滿洲事變により軍用犬の効果は實際的に證據立てられたため我陸軍では軍用犬を正式に軍の構成に加ふることゝなり既に去る議會に於て之に要する經費を要求したが、右軍用犬の資源として陸軍は半官半民の財團法人帝國軍用犬協會を設立し

『總裁』として久邇宮殿下を奉戴し、會長には陸軍中將大島又彦氏を任命し、既に陸軍は滿洲派遣軍の要求する軍用犬シエパード數十頭を東京、大阪の兩地にて同協會を通じて買上げ、同地に送附することゝなつた同會は各地に支部を設け會員の軍用犬育成を指導し又毎月會報「軍用犬」を發行して指導及關連絡機關として居る、最近日本シエパード倶樂部を合併し目下會員千三百名に達して居るが、更に此際會員の大募集を爲し軍用犬資源の

『確立』に努めることゝなつた

希望入用の向は陸軍省馬政課平少佐若しくは東京京橋區銀座二丁目米内ビル内帝國軍用犬協會事務所に申込むべし

あす海軍記念日の催しもの
小林閣下の講演が人氣を呼ぶ
商業校で一般市民にも公開 當日のプロ全く決る

いよく明二十七日はわが帝國海軍が奸敵バルチツク艦隊を日本海に迎へ堂々輸贏を決したのである、この日新京では既報の通り明治三十七八年戰後以來の海軍殉職者慰靈祭を當日午前十一時から西

『公園』夕陽ケ丘海軍記念碑前で行ひ全市各種團体、軍人學生その他一般市民も多數參列することになつてゐるがなほ當日午前八時半から商業學校高等女學校、室町小學校、西廣場小學校および普通學校では駐滿海軍部より小林司令官を始め德田伊藤兩大佐、志摩、清水兩中佐もの幹部がわざく出張して軍事講演を行ふことになつてゐるが殊に商業學校における同講演には駐滿海軍部司令官海軍少將小林省三郎閣下が自ら演壇に立ち

一、日本海々追戰の憶
二、帝國の國策とその國防
1、米國の東洋政策と海軍政策
2、倫敦條約の國防に及せし影響
3、滿洲事變に米國の態度
4、米國海軍の作戰
5、滿洲事變と我海軍
6、次に來るべき危機結論

の題下に講演を行ふこととなつた非常時局に際して

『權威』ある武人として氏の講演は時節柄一般に多大の期待を以て迎へられ新京時局後援會でぜひ一般市民にも聽かせたいといふので同司令官に請ふて一般のために公開されることゝなつた、當日は傍聽者多數詰めかけて定めて盛況を見ることであらうと豫想されてゐる、なほ海軍協會主催の軍事映畫は當日午後七時より西廣場小學校で開催、プログラムは左の通りで右映寫の中頃海軍部小林司令官の挨拶があり、またプログラム中劍舞も加へられることに二十五日最後の打合せ會を開いて決定した

一、勇敢なる水兵　七卷
二、國の鎭め　二卷
三、軍艦衣笠進水式　一卷
四、我等の艦隊　一卷
五、海上の地方長官　一卷
六、大禮特別觀艦式　二卷

あすの慰靈祭 午前十一時記念碑前で

明治三十七八年戰役、滿洲上海事變海軍、殉職者慰靈祭は別項の通り二十七日（土）前十一時から、西公園内夕陽ケ丘海軍記念碑前で執行されるが、式次第は左の通り、所要時間約三十分の豫定

（一）開式
（二）降神式
（三）獻饌
（四）齋主祝詞奏上
（五）玉串奉奠「齋主」「主催者」「遺族代表」「駐滿海軍部司令官」「關東軍司令官」全權大使關東長官」「明治三十七、八年戰役實戰參加在郷軍人軍屬代表」新京官民代表」「滿洲國官民代表」「帝國在郷軍人會新京聯合分會々長」
（六）撤饌
（七）昇神式

女給さん演藝大會

（安東發）カフエー、飲食店女給連中の素人演藝大會は二十二日午後六時より安東劇場で開催されたが、定刻前すでに陸續と詰めかけた觀客に文字通りすし詰めとなり、遲く來た連中で空しく歸つて行つた組もあり、舞踊、劇、レビユー獨唱など盛り澤山のプログラムを割合に上手にスピーデイに行ひ、カフエー雀や老若を喜ばせ、何時もの顧客への奉仕として宣傳も充分あり祇園小唄を最後に十一時盛況裡に終つた

歩兵隊けふ來京 お出迎へしませう

歩兵〇〇名、馬〇〇頭は二十六日午後七時三十分ハルビンより新京驛着、二十七日午前七時半〇〇方面へ向ふ

大連博を機會に新國家を紹介
實業部と情報處が世話役で 滿洲國建國館開設

大連市に於て七月廿三日より八月末日に至る迄開催さるる大連市主催の滿洲建國大博覽會に對して滿洲國側も非常なる期待と興味を以て參加することに決定した參加に關しての

『實務』は實業部工商司及總務廳情報處が主となつて實狀紹介、出品計畫が行はれてゐる會場に於ける滿洲國側の展覽場は正面から入り、突當りで滿洲國建國館と云ふ面積七十坪、高さ三十五メートルの堂々たる塔が建てられ周圍に出品物が陳列する樣な仕組となつて居り、塔の中には滿洲少女が日本少女を迎へる場面があり室内は滿日折衷式背景に引伸された執政を初め鄭國務總理各部總長の大寫眞が飾られ其他滿洲國資源農、林、鑛水産、畜産狀態の模形や、國都建設局より提供の國都新京の

『進捗』狀態、其他壁畫には承德熱河等の東洋古代美術を表徴したもの或は統計的のもの建設事業の狀況、滿洲國の實狀紹介等に徹底を期したものである

水不足から支那家屋燒く 忽ち十戸ばかり

二十五日午後二時三十分ごろ石碑嶺附屬地北端外地大工韓錦堂方から出火、急報に接し滿鐵消防隊滿洲國新京消防署員が急行消火に努めたが水が不足で忽ちの内に隣家十戸余を全燒し同三時十分鎭火した新京署で目下原因損害取調中

軍國讀本 ……（九十）……
◇……海軍編……◇ 潛水母艦と 海魔潜水艦の話

『日本』海軍が潛水艇戰術に特に力を入れる樣になつたのも此實例を見ての結果に外ならない、今日では伊號第三、第四などいふ世界に誇るに足る精鋭が建造されてその排水量等も一九七〇噸といふ大きなものとなつて來た。

潛水艦の構造は他の艦船と違つて、海中百米も深く潜行するのであるから船體も大

『葉卷』形に造られ、艦側は外殼と内殼の二重式となつてゐる。内殼は耐壓殼といつて强大な水壓に耐える圓胴で極めて强固に出來、其の内殼に包まれて艦橋や諸設備があつて此處は絶對防水されてゐる、その外側、即ち外殼との間の空間がメーンタンクと成るのであつて、此處に注水して艦を沈下せしめ、排水して浮揚せしめる、從つて外殼は

『沈降』の時はその内外壓力が平均するので薄くも速力と耐波を考慮して低くに出來てゐる、艦内は十個位の防水區劃になつてゐて、前部から司令塔、發令所、機械室、二次電池室、主電動機室、後部發射管室等である。潛行中は潛望鏡（ペリスコープ）といふ大きな望遠鏡の樣な物を海面に突出させて

『敵影』や飛行機を司令塔内から見る事が出來る

空氣の淨化としては數時間の潜航には別段乘員の呼吸に差支へぬが、十時間にも成ると炭酸瓦斯が鬱積するから清淨装置が要る其は通風装置中に、苛性曹達の過酸化鈉の容器を取付け送風機で空氣を循還させて炭酸瓦斯を吸收させ。一方酸素を出するのである。

『舵』は普通のを縱舵と云ひ。艦首に近く潜舵艦首と艦尾に各一對の水平舵があつて立体的運動も出來るのである。兵装は魚雷が主で發射管も最多十四門、魚雷の大きさ五十三糎、大砲は十四糎位迄四門高角砲、機關銃を備へる、其他偵察や小型飛行機も搭載する。任務はコツソリ大艦艇の近くへ潜行して魚雷をお見舞するにある、これがうまく命中すれば一隻八千萬圓もかゝる大艦艇を忽ち水底の藻屑とする事が出來る。

（圖は新鋭潜水艦イ號）

日滿露三國共同委員會並に（下）

東鐵賣却問題の交渉經過

東鐵賣却問題は本鐵道が國際的に複雑な關係をもつだけに關係各國にセンセーションを與へた、殊に本鐵道敷設銀行たる露西亞銀行の總資本六百萬留の八割即ち五百萬留を投資してゐるフランスは賣却讓渡交渉の成行に多大の關心をもち五月八日駐日フランス大使ド、マルテル氏は外務省に有田次官を訪ね「佛國として東鐵にもつ舊債權の確保を主張するものであるにより本問題について貴國政府として佛國の立場を考慮されたい」と日本政府の注意を喚起し更に東鐵讓渡交渉の經過につき詳細なる説明を求むるところがあつた、有田次官は右に對し

「東支鐵道賣却問題については本月二日モスクワに於ける太田大使とリトヴィノフ氏との會見に於てソヴィエート政府より正式提議があつたことは事實なるも現在のところ何等具體的交渉に入つたものではなく、帝國政府としてはいま猶は全然決定的方針を有してゐない、しかしソヴィエート政府としては東支鐵道問題を政治的に解決せんとする根本方針をもつて臨んでゐることは明瞭に看取出來る」

と回答し、この會見を終つた

蓋し、マルテル大使が外務當局を訪問せるは東支鐵道の賣却讓渡に關し、本鐵道に關係する舊債權問題の解決はソヴィエート側に於てその責任を負ふことを日本が條件とせん意向であることが傳へられた結果、特に我が考慮を求めたものにあらざるかと解されてゐる

東鐵賣却問題に關し反對の態度を表示してゐるのは支那である、南京政府は九日付を以て次の反對聲明を發表すると共にソヴィエート政府に反對抗議を發した

「中東鐵路は中露兩國の共同經營に屬し同鐵道の處理は必ず中國の承認を要すべく一九二四年の中露協定に違反して同鐵道を處理するが如きは中國政府として承認し能はざる所であ」

これと同時にソヴィエートの不信を例のヒステリカルな激越句調で罵つてゐる、南京政府の反對抗議に對しソヴィエート聯邦外務人民委員長リトヴィノフ氏は十一日發表せる聲明に於て、太田大使に東鐵の讓渡を申出でた事實を認めソヴィエート政府が東鐵賣却を決意するに至つた事情を明かにし、更に奉露協定を根據とする南京政府の抗議が全く理由なきことを指摘してゐる

以上は滿露兩國間の東鐵紛爭問題から發生せる日露兩國の交渉に依つて起つた二重要問題即ち日滿露三國共同委員會並に東鐵賣却讓渡問題に關する今日までの交渉經過の大略である

本稿に於て記者は東鐵の評價に關する檢討並に東鐵を繞る國際關係等について記述する意向であつたが諸種の關係からこれを他日に讓る

朝鮮獨立の不逞團主魁を逮捕

新濱憲兵分遣所活躍

【奉天廿四日發國通】不逞鮮人團國民府軍首領最近新濱に潜入、暗躍中なる報を得た新濱縣憲兵分遣所では嚴戒中のところ、去る十五日擧動不審の一鮮人を逮捕取調べの結果右は平安北道生れ、朝鮮獨立團國民府軍第二大隊長鄭[illegible]沫（三四）で、四月末東邊道に於ける日滿軍の配置狀態並に朝鮮民會を調査旁々資金調達のため部下九名と共に派遣されて來たもので、五月二十日を期し附近の朝鮮富豪を襲ひ金品を掠奪した上之を殺害せんと計畫せる事判明した、尚鄭は五月五日新濱の普通學校の燒打並に教師殺害事件の有力なる共犯者である

朝鮮民族主義團体北滿で大暗躍

朝鮮民族主義者首領柳東悦はハルビンに潜伏中、朝鮮革命軍幹部として暗躍して居たが當局の警戒嚴重のため最近北平に逃れ、南京政府より軍資金の援助を受け、四月下旬ハルピンの同志李鐸及崔松島に宛て、中韓聯合軍の組織並に全滿民族派鮮人聯合大會の開催方を指令して來たので、前記李、崔の兩名は東興縣地方に潜伏中の金履天宛右の事を更に傳達し、目下各地の同志を糾合して着々組織準備中である、即ち中韓聯合軍總司令には梁成允、副司令に柳東悦事柳春楷、第一路總指揮には梁瑞鳳、第二路總指揮李青天、第三路總指揮金履天、第四路總指揮文興彬、第五路總指揮は前記崔松島である

西本願寺の日曜講話

新京祝町西本願寺では來る二十八日の日曜日に午後一時半から同寺主任光岡師の「阿彌陀經講話」があるから一般に參聽されたいと

海の外から

□ウエリントン侯の身長問題

ウオーターローの一戰で奈翁の大軍を擊破し、第十九世紀の歐洲戰史に絢爛たる功績の花を添へた英國の名將ウエリントン侯の身長が最近急に歐米史家連中の研究題目と成り身長三呎九吋と五呎九吋說とが目下盛んに論爭中

□「無名の怪物」大海老

地中海で四尺餘の暗綠色の大海老が捕獲された、動物學者が研究の結果蟹を常食とする「無名の怪物」と命名し、學術上の名は追つて發表

□精巧な單獨潜水器

英國サイベ、ゴルマン會社では代表社員オーガスタス、サイベ氏の發案に成る單獨潜水器を創製使用した所百パーセントの好成績を擧げたが、胸部の前後に炭酸瓦斯の淨化裝置があるもの

大混戰を誘導

隨分好都合な手

（十九） 黒頭巾評

黒『十八』と右邊に投下した爆彈は譯なくも、こゝに大混戰を誘導する因果となつた。黒『十八』の手は蓋し本筋である。

それを、黒（ひ）と押し曲げて白（ろ）黒『十九』白『十八』なぞと伸ばして行くのは、只に白『二十』の切り掛を治療して置くばかりでなく、白（一）との間隙の隙間たる空地の白地化を手傳ふやうなもので、餘りに俗惡過ぎる手筋である

で黒『十八』の使命とする所は（五）以下の白を中央へ追出しついでに右邊下邊の黒を調子よく開きながら、右邊一帶の白地化を牽制しようと言ふのであるから、一石二鳥の隨分好都合な手である

世間へ顔出し

そこで白は愈々中央へ逃出しなければならぬ。

出來る事なら、白（い）と押し黒『二十』と綽ねた時に、白『は』と切りたいのだが、さうすると、黒『二十五』と切り、白『二十四』黒（へ）に）白（ほ）黒（ろ）で白は[illegible]らに提られるのである。で白も止むを得ず『十九』と尖んで出た。

黒も亦『二十』と間へ尖んで兎に角世間へ顔を出して置いたのである。

白は『二十二』と押すより外に手はないやうである。

こゝでも白は調子を付けやうなぞと思つて、ウッカリ（へ）へ押さうもんなら、黒は（と）へは伸びて呉れないで、直ぐに『二十五』の處を切つて來るのだから白は堪らぬ

因果律

黒『二十二』と輕く飛んだ。

元來この黒十八の石は、白を『十九』と誘ひ出して、その調子に黒を『二十』と運ばせた丈けでも、充分の働きである。

それにもう一着白が費したのであるから、場合に依つては棄てても損はない位の石である。

黒『二十二』の輕いとはその意味で言ふ事である。

總ての生物はその使命を果せば自ら枯て行く。

不老不死の藥を求むるなぞは愚かの極である。

碁も矢張りこの大自然の因果律からは逃れる事が出來ぬ。

常に新しき創造へ、未來の跳躍へと輕妙に心機を轉換せねばならぬ。

そこには不斷の進境現はれ、凱歌が擧がるものである。

遙かに勝れてゐた

白二十三の伸び切りは、そこを掛つて置くと、黒に直ぐに飛らまれて、黒の姿勢を整へられるのであるから、急所である。

だが黒『二十四』の覗きは無用であつたばかりでなく、白『二十五』の缺點を補はしめた罪は輕からざるものである。

黒はこの手で單に（ち）と白（一）の肩を衝いて行く方が遙かに勝れてゐた。

續いて黒『二十六』の尖みも矢張り（ち）と肩へ一間飛して置く方が白に利いてゐる。右邊の白の大石は何時でも白（り）黒（ぬ）白（る）の出切りがあつて容易に攻め難い石である。

圍碁新手合

（二局の二）

三段 石塚行誠

五子 高橋久吉

十九 ホノ十二
二十 ヘノ十三
二十一 ホノ十一
二十二 ニノ九
二十三 ホノ十
二十四 ハノ十二
二十五 ハノ十三
二十六 ホノ八

野菜相場

新京市場小賣相場表 五月十九日「菜果之部」

種別	値段
白菜	八 四
サツマ芋	四 三
山芋	一〇 〇八
ワタ芋内地	二〇 一五
蓮根	一六 一四
丸大根	〇六
玉葱	〇九 〇八
生姜	二〇 一二
ワサビ	六〇 五〇
玉菜	〇五 〇四
馬鈴薯	〇三 〇二
ユリ子	五〇 二五
セリ内地	一五
春菊大連	〇三
林檎	一三 一〇
天津梨	一五 一二
テーブル	四〇
蓬蓮草大連物	一一 一〇
里芋	一〇 〇八
赤芋内地	一五
牛蒡	〇五 〇四
白大根「大連」	〇八 〇六
赤大根	〇六
人参	二〇 三〇
ウド	三〇 二〇
内地葱	一〇 〇八
カブラ大小	一〇
水菜同	〇八
ミツ葉大小	二〇 〇五
ワケギ内地	〇五
胡瓜内地	一二 〇五
内地梨	二五 一八
ミカン	一五 一二
西瓜	二〇

變幻黑船往來

錦糸堂上映及上演

（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第七十一回

山の怪老人（六）

山中はいよ〳〵暗く、夜鷹は頻りになき、海鳴りは秋をおもはせるやうに、どよろどよろと響いてくる。

ふたりは、熊笹をわけ、萩原をよぎり、蝦夷松林を抜け、幾時かは山中に迷ふて、やがて名も知らぬ山の奥の小丘の裾で、果してフラメのいふごとき低い熊獵の丸小屋に出會ふた。

有明の月が、あかく密林のうへにかかつてゐた。霧がそれをやはらかく包んでゐた。

その霧にぬれて、さうらうとたどりついたふたりは、ほつと、おもはず溜息をもらした。

フラメは、低い丸小屋の入口をさがし求めたゞ、扉を無雜作にあんに戸だ。それを排し、のつそりはふやうにして中をのぞくと、眞つ暗な内部から、とつぜん太く低く呻くやうな聲があつた。

『？、？……』

ふたりはおもはず身を退いた。

『人がゐる？』

『何者？』

フラメは、ふたゝび窓の戸へ近づいた。

『男の神樣！』

と呼んでみた。

内部は、しいんとしてゐる。

『女の神樣！』

もういちど呼んだ。

すると、こんどは内部にかさこそと音がした。笹のしとねを起き上る氣配らしい。

『ごめんなしやい』

フラメは、みたび内部へ聲をかけた。

『誰ぢや！』

はたして人間の聲音だつた。しかも嗄がれたさびのある太い聲。

『道に迷ふて難澁してゐるものでございます。どうか一夜の宿をおねがひ申す』

白軒は、フラメに代つて辭を低うしてたのんだ。

内部は再びしいんと靜まりかへつた。

『どうか、一夜の宿をおねがひ申す』

『どこから來たかな……』

さびのある聲は、冷然として沼のやうな感じをおこさせる。和人ともアイヌともつかぬ、一種異樣な語調だ。

『高島から參つた二人連れでございます』

『どこへゆく』

『これより咗啼泊までまゐるものです』

『行くがよい』

『え』

『二人連なら、淋しくはない、行くがよい』

『……』

こちらの二人は顏を見合つた。

『そこにゐる旅の者』内部からまた異樣な語調が洩れた。

『はい』白軒は、痛む腰を抑へて二三歩前へ進み出た。

『どうして、こんな山中に迷ひこんだのぢや』

『はい、惡者に追はれまして』

『その惡者といふのは勤番所の役人共であらう』

『ほう、それをよく存じてをられますな』こちらの二人は、ふたゝび顏を見あつた。

『わかるよ。わかるよ。熊や狼のゐる、こんな山中へ迷ひこむ者は、いづれはその哀れな人間ぢや』

『……』

『こりや、そこにゐる旅の者、實はな、わしもその勤番所の役人に追はれた人間の一人なのぢや』

『えッ！あなたも？』

『おうさ、わしも、その哀れな小羊の一人ぢや』

内部では、またもかさこそと衣のしとねが鳴つた。一つ咳して、その丸小屋の主人は、やがてのつそりあつ！…と戸をあけて出た。

『あつ！……』白軒はおもはず聲を立てるところだつた。容姿は…主人の顏は、頭髮は、突き出したのか丸小屋の光りにも鑛されたはのかな有明の間の樣子がかすかにその異樣な人の讀めるのだつた。

廣告

一、撫順石炭　本溪湖石炭　滿鐵指定販賣

一、木材各種

一、石碑礎石材各種

一、吉林松花江玉砂利各種

卸ト販賣致シマス

新京日本橋通六〇

泰山行

電話二一五六番

春向半衿紐類
縫糸と小間物

新荷着

京染取次ぎを始めました御用命は御電話で

半衿　帶メ　縫糸　紐類　小間物

新京吉野町二

㋕商店

電話三〇九二番

春！首都廣告戰線に進出した・巨彈

新鋭・偉力をほこるデザイン

壁畫・裝飾・文案・圖案

新京圖案社

アトリヱ　新京祝町二丁目　電話三一五一番

診療受付　正午より午後三時まで

内科　小兒科

杏林堂醫院

中島信之

電話二五二〇番

臨時往診の需に應す

内科、小兒科　醫師　堂脇サト子

お茶

世帶道具、陶器類色々

三笠町二丁目

河久商店

電話三二〇四番

營業種目

東亞ペイント會社製品

セメント防水劑「ウオータイト」

膠着劑菱光グリユー

日進式メタルラス類

川崎工場製鐵網類

ヤマト・コントローラー

内外洋服地並附屬品卸

新京日本橋通廿五番地（電話三七三一番）

加藤洋行新京支店

本店 天津、支店 大連、奉天、大阪、東京

吉野町二丁目北滿旅館横入

柳屋衣裳店

電話三一五二番

内地三大都市流行仕立上り

東京小林甚太郎

大連三島屋

洋服店製品販賣所

君のお越しを待つ事久し

是非共今宵は・

食道樂 祇園

電話二四七八番

有田燒　香蘭燒　日田漆器　東洋陶器

滿洲國販賣元

金龍洋行

電2755

新京吉野町三丁目

本店 京城

支店、出張所

内地、東京、大阪、大阪西區、神戸、下關

朝鮮、釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧

滿洲、大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、安東縣、哈爾賓、傅家甸、錦州、齊々哈爾

支那、上海、青島、天津、

米國 紐育、英國 倫敦（駐在員）金勘定預金貸出、爲替事務ノ外鈔票勘定

滿洲國幣勘定ヲモ取扱仕候

朝鮮銀行新京支店（日本銀行代理店）

電話 營業所宿直 三六一六番　支配人舍宅 三三二六番　次席舍宅 二一〇六番

齒科一般　口腔外科

日本大學齒科醫學士　小島[illegible]郎

小島醫院

東四條通り八番地

記念品　表彰品　贈呈品

御用達

高級美術宝飾商

金華號

本店 大連市山縣通り七十七番地

支店 新京日本橋通り六十三番地

金銀・盃洋盃　煙草具・花瓶類　茶器・置物類　美術工藝品一切

（滿洲國向美術七宝燒特製）

牛乳の御用は風光明媚の地に牧場主の終生の大事業として建設したる最も理想的諸設備の完備したる

均質牛乳の特徴

一 消化吸收を理想化したる牛乳

一 人乳に等しき牛乳

一 幼兒虚弱者に最適の牛乳

一 下痢便秘吐瀉を起さぬ牛乳

一 特に衛生設備の完全なる處から扱はれたる牛乳

變敗性を減したる牛乳

◉牛乳の消費量は文明の尺度なり

牛乳の覇王均質牛乳現る◉先づ健康は衛生より

牛乳の取扱は最新式自動機で致しますから至極衛生的牛乳です

三宅牧場

電話二〇八八番

子を愛する母よ虚弱者よ

百聞は一見に如かず御來觀を乞ふ

草履のシーズンは訪れました

小林の履物は皆樣の御手許へ參るべく最新流行の御履物が澤山參りました

ぞう御來店を[illegible]

㊂ 輸入組合加盟商

小林履物店

電話二三四四番

純洋風ハリウッド式

フリージヤ美容室

新京中央通大阪屋號向横町

新京常盤町二丁目六番地二

靴と鞄

無批判の道を行く同業界に沈默を破て立ちし大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈

萬人均等しく渇望の的

見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を

大長洋行製靴部

營業部

大經路第三市場二十號

外交員募集＝市内要保證人二名

營業科目

一、海陸運送取扱營業

二、倉庫及金融

三、代辨及保證

四、勞力請負

五、委託販賣

六、前各項關係一切業務

國際運輸株式會社新京支店

電話

二五〇四　支店長支店長代理

二九三一　庶務係

二三〇一　倉庫金融係

二一三三　船積係

三三四六　東支線發著係

二六六五　經理運輸係

二四八五　小口發送（南滿吉長吉敦）市内運搬

三〇五九　專用線荷役所

二三六八　專用線荷扱所

二六一三　日ノ出町倉庫

二五一〇　馬車部

三三九一　華工事務所

三一一五　寬城子荷役所

三一九六　材木線詰所

三一〇八　支店長代理宅

三三七九　作業係主任宅

二七四三

謹告

▲今般左記ノ通リ支部ヲ開設致シマシタ

●第一生命保險相互會社

新京支部

新京中央通リ二十一番地（新京郵便局前）

▲社員採用

一、新京、哈爾濱、チチハル、吉林、四平街、鐵嶺其他駐在

一、年齡二十五歳以上相當教養アル体健意志強固ナル士

一、經驗有無ヲ問ハズ、無經驗者ハ指導ス

一、履歴書持參來社アレ（午前十一時迄）

●遠地ハ履歴書送付アレ面會日通知ス

新京支部長　小林邦男

民刑事訴訟事件　法律顧問及鑑定

貸地貸家の管理　諸契約書の作成

辯護士 黑田實法律事務所

新京ビルデング二階十九號

營業科目

落葉松電柱

建築用足場丸太

土木用杭丸太

杭木、腕木

堅木、特種材

北滿、吉林原木

製材品其他

牡丹江木材公司新京出張所

㊎ 共信公司

新京入舟町二ノ一五

電話 三三〇一番　三三三七番

支店 吉林大馬路